

## 中東・北アフリカ諸国に居住している日本の方々に対する意識調査

### 調査の趣旨

本調査は、一橋大学を拠点とする文科省ニーズ対応型地域研究推進事業「アジアのなかの中東」(<http://wakame.econ.hit-u.ac.jp/~areastd/index.htm>)の一環として、中東地域の社会と最も身近に接している日本人の方々を対象に、中東諸国に対するイメージを明らかにすることを目的にした学術調査です。趣旨をご理解いただき、以下の質問項目にご回答くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個別の情報が対外的に公表されることはございません。もちろん、頂いた本アンケート調査票も、責任を持って厳格に管理いたします。

本アンケート調査票の構成は以下のとおりです。

- |          |   |
|----------|---|
| I 日常生活   | [A] 生活環境<br>[B] 日常生活一般への適応状況<br>[C] 社会習慣・宗教 |
| II 職場体験  | [A] 勤務状況<br>[B] 経済事情                        |
| III 基本情報 | 回答者経歴                                       |

- \* 本調査は、できるだけ日本人会会員の方、婦人会会員の方については会員ご本人様にご記入くださいますようお願い申し上げます。
- \* I と III については皆様全員に、II については当地で働いている方にご回答くださいますようお願いいたします。
- \* 回答は白い回答欄にご記入ください。選択式の場合は番号をご記入ください。
- \* **返信先：電子メールにて、[needs@econ.hit-u.ac.jp](mailto:needs@econ.hit-u.ac.jp)に添付ファイル形式でご返信ください。**なお、情報処理の便宜のため、できれば、電子メールの件名には都市名（例：ドバイ）を記入していただければと思います。

ニーズ対応型地域研究推進事業「アジアのなかの中東」

代表・管理責任者 一橋大学・大学院経済学研究科教授 加藤博

問合せ先（担当：木村）

電子メール：[needs@econ.hit-u.ac.jp](mailto:needs@econ.hit-u.ac.jp) 問い合わせ用電話・ファクス 042-580-9113

I. 日常生活 （全員ご回答ください）

[A] 生活環境：

Q101	住居形態： 1. 一戸建て 2. アパート・フラット 3. ホテル住まい 4. その他（ご記入ください）	
Q102	居住地区： 1. 高級住宅街 2. 中流住宅街 3. 庶民地区 4. その他（ご記入ください）	
Q103	（日本人以外の）現地の人々との近所付き合い： 1. 非常に頻繁にある 2. 頻繁にある 3. 時々ある 4. 全然ない	
Q104	使用人（通いを含む）：	
		<p style="text-align: center;">Q105</p> <p>1. 現地の国籍 2. その他の国籍（ご記入ください）</p>
1	お手伝いさん	1. 有 2. 無
2	運転手さん	
3	その他（ご記入ください）	
Q106	日常生活での使用言語：	
	使用言語	<p>1. 非常に頻繁に使う 2. 頻繁に使う 3. 時々使う 4. ごく稀に使う 5. 使わない</p>
1	英語	
2	フランス語	
3	現地語（アラビア語・トルコ語・ ペルシャ語等）	
4	その他（日本語以外の言語）	
Q107	当地での情報入手方法	
		<p>1. 非常に頻繁に使う 2. 頻繁に使う 3. 時々使う 4. ごく稀に使う 5. 使わない</p>
1	現地の新聞・雑誌	
2	外国の新聞・雑誌	
3	テレビ（地上波）	
4	テレビ（衛星）	
5	インターネット	
6	その他	

[B] 日常生活一般への適応状況：

Q108	日本を離れる前に当地での日常生活に不安や心配はありましたか？ 1. 大いにあった      2. あった      3. あまりなかった 4. 全然なかった	
Q109	どのような点が不安でしたか？      (複数回答可、自由回答) 1. 治安      2. 家族の異文化適応 (言語等)      3. 子供の教育 4. 健康医療面      5. 人間関係 6. その他 (ご記入ください)	
Q110	当地での日常生活にはすぐに適応できましたか？ 1. 非常に容易      2. 容易      3. やや困難 4. かなり困難      5. まだ不明	
Q111	ほぼ適応するのに要した期間はどのくらいでしたか？ 1. 1ヶ月以内      2. 3ヶ月程度      3. 半年程度 4. 1年程度      5. 1年以上	
Q112	適応が難しかった点は、特にどんなことについてでしたか？ (複数回答可、自由回答) 1. 言語      2. 居住環境 (生活インフラ)      3. 食生活 4. 交通手段      5. 習慣の違い      6. 気候      7. 対人関係 8. 情報・娯楽 (新聞・テレビ)      9. 生活リズム 10. その他 (ご記入ください)	
Q113	当地での生活は、全体として楽しいものですか？ 1. 非常にそう思う      2. そう思う      3. あまり思わない 4. 全然思わない      5. どちらともいえない	
Q114	当地での生活においてトラブルや事故に巻き込まれたことはありますか？	
		Q115
	1. ある 2. ない	どのように解決しましたか？ (複数回答可) 1. 警察      2. 大使館 3. 自分の所属する会社等 4. 現地のスポンサー・客先を通して 5. 現地の知り合いを通して 6. その他 (ご記入ください)
1	交通事故	
2	盗難	
3	家主とのトラブル	
4	使用人とのトラブル	
5	金銭のトラブル	
6	その他 (ご記入ください)	

[C] 社会習慣・宗教

Q116	日本を離れる前に当地に対してどのような印象をおもちでしたか？ 1. 大変良い      2. 良い      3. 悪い      4. 大変悪い 5. どちらともいえない	
Q117	当地に来た後では現地社会に対する印象は変わりましたか？ 1. 大変良くなった      2. 良くなった      3. 悪くなった 4. 大変悪くなった      5. 変わらない	
Q118	なぜ印象が変わりましたか？（自由回答） ..... ..... .....	
Q119	日常生活において現地の人々と交流する際、相手の宗教を意識していますか？ 1. いつも意識している      2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない      4. 全く意識しない      5. 分からない	
Q120	（当地で仕事をしている方に伺います） 職場で現地の人々と仕事する際、相手の宗教を意識していますか？ 1. いつも意識している      2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない      4. 全く意識しない      5. 分からない	
Q121	（中東の住民の多くはイスラム教徒です。） 当地のイスラム教徒と接する際、イスラムの宗派（スンナ、シーアなど）の違いを意識することはありますか？ 1. いつも意識している      2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない      4. 全く意識しない      5. 分からない	
Q122	当地に来る前にイスラムに対してどのような印象をおもちでしたか？ 1. 大変良い      2. 良い      3. 悪い      4. 大変悪い 5. どちらともいえない	
Q123	当地に来た後ではイスラムに対する印象は変わりましたか？ 1. 大変良くなった      2. 良くなった      3. 悪くなった 4. 大変悪くなった      5. 変わらない	
Q124	なぜ印象が変わりましたか？（自由回答） ..... ..... .....	

当地で働いている方は次項のセクションII 職場体験へ

働いていらない方は9頁のセクションIII 基本情報へお進みください

## II. 職場体験（当地で働いている方にご回答をお願い申し上げます）

### [A] 勤務状況：

Q201	職場における日本人と現地出身のスタッフの人数：	
1	日本人同僚	人
2	現地出身スタッフ	人
3	その他の国出身者	人
Q202	職場での使用言語：	
	使用言語	1. 非常に頻繁に使う    2. 頻繁に使う 3. 時々使う            4. ごく稀に使う 5. 使わない
1	英語	
2	フランス語	
3	現地語（アラビア語・トルコ語・ペルシャ語等）	
4	その他（日本語以外の言語）	
Q203	職務にはすぐ慣れましたか？ 1. 非常に容易    2. 容易    3. やや困難    4. かなり困難 5. 分からない	
Q204	慣れるのに難しかったのは、特にどんな点についてでしたか？ （複数回答可、自由回答） 1. 言語            2. 仕事の速度            3. 知識・技術の落差 4. 現地の人々のメンタリティ            5. 設備・備品の不足 6. 行政当局との関係            7. 職場環境 8. 社会・宗教的習慣 9. その他（ご記入ください）	
Q205	職務への適応のためにどのような努力をしましたか？ （複数回答可、自由回答） 1. 専門知識をみがく 2. 語学力をみがく 3. 現地の日本人の先輩・同僚に相談する 4. 現地の人々や友人の協力を得る 5. 現地の文化・宗教について理解を深める 6. その他（ご記入ください）	

[B] 経済事情

(1) 担当国と日本の経済関係

(ご担当国と日本との経済関係についてお伺いします)

Q206	日本から担当国への輸出は今後増えていくと思いますか？ 1. はい      2. いいえ      3. 分からない	
Q207	はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由とをお聞かせ下さい 分野： 理由：	
Q208	担当国から日本への原油以外の輸出は今後増えると思いますか？ 1. はい      2. いいえ      3. 分からない	
Q209	はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由をお聞かせ下さい 分野： 理由：	
Q210	日本から担当国への投資は今後増えていくと思われませんか？ 1. はい      2. いいえ      3. 分からない	
Q211	はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由とをお聞かせ下さい 分野： 理由：	
Q212	担当国から日本への投資は増えていくと思いますか？ 1. はい      2. いいえ      3. 分からない	
Q213	はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由をお聞かせ下さい 分野： 理由：	
Q214	担当国の産品で、今後新たに世界に輸出していけるものにはどんなものがあると思われませんか？	
Q215	日本(政府および企業)は担当国にどんな援助・貢献が出来るとお考えですか？	

(2) 担当国での取引・ビジネスの経験について

(ご担当国と日本との取引・ビジネスについてお伺いします)

Q216	担当国とのビジネスはやり易くなってきていますか？ 1. 非常にやりやすくなった 2. 少しやりやすくなった 3. 変わらない 4. 少しやりにくくなった 5. 非常にやりにくくなった 6. 分からない	
Q217	それはどういう理由からですか？ _____ _____	
Q218	担当国での職務においてトラブルや事故に巻き込まれたことはありますか？	
		<p style="text-align: center;">Q219</p> <p>どのように解決しましたか？（複数回答可）</p> <p>1. 警察 2. 大使館 3. 自分の所属する会社等 4. 現地のスポンサー・客先を通して 5. 現地の日本人の知り合いを通して 6. その他（ご記入ください）</p>
1	就業中の交通事故	
2	会社・事務所内の盗難	
3	契約に関するトラブル	
4	現地職員の人の雇用に関するトラブル	
5	その他（ご記入ください） _____ _____	
Q220	担当国でのビジネスのやりがいを感じますか？ 1. 大いに感じる      2. 少し感じる      3. あまり感じない 4. 全く感じない      5. 分からない	
Q221	それはどういう理由からですか？ _____ _____	

Q222	担当国でのビジネスを行う上で、どの国を脅威と感じますか？		
			Q223 脅威と感ずる場合、それはどういふ理由からですか？
		1. 非常に脅威 2. 脅威 3. あまり脅威ではない 4. 全く脅威ではない 5. 分からない	
1	米国		
2	ヨーロッパ諸国		
3	中国		
4	韓国		
5	その他 (ご記入ください)		
Q224	イスラム金融についてご関心中はありますか？ 1. 非常にある            2. ある            3. あまりない 4. まったくない        5. 分からない		
Q225	イスラム金融の将来性についてお伺いします。 イスラム金融は今後に発展すると思ひますか？ 1. 非常にそう思ふ        2. そう思ふ        3. あまり思わない 4. まったく思わない    5. 分からない		

引き続き、次頁の基本情報の記入をよろしくおねがいします

### III. 基本情報 ( 回答者経歴 )

Q301	性別 : 1. 男          2. 女		
Q302	年齢 : 1. 20-29 歳          2. 30-39 歳          3. 40-49 歳 4. 50-59 歳          5. 60 歳以上		
Q303	学歴 : 1. 中学卒                                  2. 高校卒 3. 専門学校・短大・大学・大学院卒		
Q304	現在の就業状況 : 1. 日本企業勤務    2. 自営業主    業種 (ご記入ください) 3. 当地・外国企業勤務    4. 政府・公的機関勤務    5. 主婦 6. その他 (ご記入ください)		
Q305	当地に来た理由: 1. 日本の会社からの派遣・転勤    2. 結婚    3. 留学 4. 配偶者の派遣・転勤                  5. その他		
Q306	当地における滞在年数 :	年          ヶ月	
Q307	海外滞在国名 (最低 1 年以上の滞在) と滞在期間 :		
	国名	滞在期間	合計年数
1		年 ~          年	計          年
2		年 ~          年	計          年
3		年 ~          年	計          年
4		年 ~          年	計          年
5		年 ~          年	計          年

Q308	結 婚 : 1. 既婚            2. 未婚・その他	
Q309	(既婚の方へ) 配偶者の方の国籍はどちらですか? 1. 日本国籍        2. 当地の国籍        3. その他の外国籍	
Q310	(既婚の方にお伺いします) ご家族は当地と一緒に住まいですか? 1. 単身赴任    2. 配偶者を同伴    3. 配偶者と子供を同伴	
Q311	(既婚で単身赴任の方にお伺いします) 単身赴任なされた最も大きな理由は: 1. 子供の学校教育 2. 治安などの当地の生活に関する不安 3. 子供・配偶者などの家族の都合上 4. 滞在期間が短いため 5. その他	
Q312	(お子さまを当地にご同伴なされた方にお伺いします) 子供の学校教育: 1. International School            2. 現地の日本人学校 3. 現地の学校                        4. 学童年齢以下 5. その他	
Q313	現住国名:(ご記入ください)	
Q314	現住地: 1. 首都    2. その他(ご記入ください)	
Q315	所属: 1. 日本人会会員        2. 婦人会        3. その他	

ご協力どうもありがとうございました

## 中東・北アフリカ諸国に居住している日本の方々に対する意識調査

### 調査の趣旨

本調査は、一橋大学を拠点とする文科省ニーズ対応型地域研究推進事業「アジアのなかの中東」(<http://wakame.econ.hit-u.ac.jp/~areastd/index.htm>)の一環として、中東地域の社会と最も身近に接している日本人の方々を対象に、中東諸国に対するイメージを明らかにすることを目的にした学術調査です。趣旨をご理解いただき、以下の質問項目にご回答くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個別の情報が対外的に公表されることはございません。もちろん、頂いた本アンケート調査票も、責任を持って厳格に管理いたします。

本アンケート調査票の構成は以下のとおりです。

- |          |   |
|----------|---|
| I 日常生活   | [A] 生活環境<br>[B] 日常生活一般への適応状況<br>[C] 社会習慣・宗教 |
| II 職場体験  | [A] 勤務状況<br>[B] 経済事情                        |
| III 基本情報 | 回答者経歴                                       |

- \* 本調査は、できるだけ日本人会会員の方、婦人会会員の方については会員ご本人様にご記入くださいますよう、お願い申し上げます。
- \* IとIIIについては皆様全員に、IIについては当地で働いている方にご回答くださいますようお願いいたします。
- \* 回答は白い回答欄にご記入ください。選択式の場合は番号をご記入ください。
- \* 返信先：電子メールにて、[needs@econ.hit-u.ac.jp](mailto:needs@econ.hit-u.ac.jp)に添付ファイル形式でご返信ください。なお、情報処理の便宜のため、できれば、電子メールの件名には都市名（例：ドバイ）を記入していただければと思います。

ニーズ対応型地域研究推進事業「アジアのなかの中東」

代表・管理責任者 一橋大学・大学院経済学研究科教授 加藤博

問合せ先（担当：木村）

電子メール：[needs@econ.hit-u.ac.jp](mailto:needs@econ.hit-u.ac.jp) 問い合わせ用電話・ファクス 042-580-9113

I. 日常生活 （全員ご回答ください）

[A] 生活環境：

Q101	住居形態： 1. 一戸建て 2. アパート・フラット 3. ホテル住まい 4. その他（ご記入ください）	
Q102	居住地区： 1. 高級住宅街 2. 中流住宅街 3. 庶民地区 4. その他（ご記入ください）	
Q103	（日本人以外の）現地の人々との近所付き合い： 1. 非常に頻繁にある 2. 頻繁にある 3. 時々ある 4. 全然ない	
Q104	使用人（通いを含む）：	
		<p style="text-align: center;">Q105</p> <p>1. 有 2. 無</p> <p>1. 現地の国籍 2. その他の国籍（ご記入ください）</p>
1	お手伝いさん	
2	運転手さん	
3	その他（ご記入ください）	
Q106	日常生活での使用言語：	
	使用言語	<p>1. 非常に頻繁に使う 2. 頻繁に使う 3. 時々使う 4. ごく稀に使う 5. 使わない</p>
1	英語	
2	フランス語	
3	現地語（アラビア語・トルコ語・ ペルシャ語等）	
4	その他（日本語以外の言語）	
Q107	当地での情報入手方法	
		<p>1. 非常に頻繁に使う 2. 頻繁に使う 3. 時々使う 4. ごく稀に使う 5. 使わない</p>
1	現地の新聞・雑誌	
2	外国の新聞・雑誌	
3	テレビ（地上波）	
4	テレビ（衛星）	
5	インターネット	
6	その他	

[B] 日常生活一般への適応状況：

Q108	日本を離れる前に当地での日常生活に不安や心配はありましたか？ 1. 大いにあった      2. あった      3. あまりなかった 4. 全然なかった	
Q109	どのような点が不安でしたか？      (複数回答可、自由回答) 1. 治安      2. 家族の異文化適応 (言語等)      3. 子供の教育 4. 健康医療面      5. 人間関係 6. その他 (ご記入ください)	
Q110	当地での日常生活にはすぐに適応できましたか？ 1. 非常に容易      2. 容易      3. やや困難 4. かなり困難      5. まだ不明	
Q111	ほぼ適応するのに要した期間はどのくらいでしたか？ 1. 1ヶ月以内      2. 3ヶ月程度      3. 半年程度 4. 1年程度      5. 1年以上	
Q112	適応が難しかった点は、特にどんなことについてでしたか？ (複数回答可、自由回答) 1. 言語      2. 居住環境 (生活インフラ)      3. 食生活 4. 交通手段      5. 習慣の違い      6. 気候      7. 対人関係 8. 情報・娯楽 (新聞・テレビ)      9. 生活リズム 10. その他 (ご記入ください)	
Q113	当地での生活は、全体として楽しいものですか？ 1. 非常にそう思う      2. そう思う      3. あまり思わない 4. 全然思わない      5. どちらともいえない	
Q114	当地での生活においてトラブルや事故に巻き込まれたことはありますか？	
		Q115
	1. ある 2. ない	どのように解決しましたか？ (複数回答可) 1. 警察      2. 大使館 3. 自分の所属する会社等 4. 現地のスポンサー・客先を通して 5. 現地の知り合いを通して 6. その他 (ご記入ください)
1	交通事故	
2	盗難	
3	家主とのトラブル	
4	使用人とのトラブル	
5	金銭のトラブル	
6	その他 (ご記入ください)	

[C] 社会習慣・宗教

Q116	日本を離れる前に当地に対してどのような印象をおもちでしたか？ 1. 大変良い      2. 良い      3. 悪い      4. 大変悪い 5. どちらともいえない	
Q117	当地に来た後では現地社会に対する印象は変わりましたか？ 1. 大変良くなった      2. 良くなった      3. 悪くなった 4. 大変悪くなった      5. 変わらない	
Q118	なぜ印象が変わりましたか？（自由回答） ..... ..... .....	
Q119	日常生活において現地の人々と交流する際、相手の宗教を意識していますか？ 1. いつも意識している      2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない      4. 全く意識しない      5. 分からない	
Q120	（当地で仕事をされている方に伺います） 職場で現地の人々と仕事する際、相手の宗教を意識していますか？ 1. いつも意識している      2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない      4. 全く意識しない      5. 分からない	
Q121	（中東の住民の多くはイスラム教徒です。） 当地のイスラム教徒と接する際、イスラムの宗派（スンナ、シーアなど）の違いを意識することはありますか？ 1. いつも意識している      2. たまに意識する 3. ほとんど意識しない      4. 全く意識しない      5. 分からない	
Q122	当地に来る前にイスラムに対してどのような印象をおもちでしたか？ 1. 大変良い      2. 良い      3. 悪い      4. 大変悪い 5. どちらともいえない	
Q123	当地に来た後ではイスラムに対する印象は変わりましたか？ 1. 大変良くなった      2. 良くなった      3. 悪くなった 4. 大変悪くなった      5. 変わらない	
Q124	なぜ印象が変わりましたか？（自由回答） ..... ..... .....	

当地で働いている方は次項のセクションII 職場体験へ

働いていらない方は9頁のセクションIII 基本情報へお進みください

## II. 職場体験（当地で働いている方にご回答をお願い申し上げます）

### [A] 勤務状況：

Q201	職場における日本人と現地出身のスタッフの人数：	
1	日本人同僚	人
2	現地出身スタッフ	人
3	その他の国出身者	人
Q202	職場での使用言語：	
	使用言語	1. 非常に頻繁に使う    2. 頻繁に使う 3. 時々使う            4. ごく稀に使う 5. 使わない
1	英語	
2	フランス語	
3	現地語（アラビア語・トルコ語・ペルシャ語等）	
4	その他（日本語以外の言語）	
Q203	職務にはすぐ慣れましたか？ 1. 非常に容易    2. 容易    3. やや困難    4. かなり困難 5. 分からない	
Q204	慣れるのに難しかったのは、特にどんな点についてでしたか？ （複数回答可、自由回答） 1. 言語            2. 仕事の速度            3. 知識・技術の落差 4. 現地の人々のメンタリティ            5. 設備・備品の不足 6. 行政当局との関係            7. 職場環境 8. 社会・宗教的習慣 9. その他（ご記入ください）	
Q205	職務への適応のためにどのような努力をしましたか？ （複数回答可、自由回答） 1. 専門知識をみがく 2. 語学力をみがく 3. 現地の日本人の先輩・同僚に相談する 4. 現地の人々や友人の協力を得る 5. 現地の文化・宗教について理解を深める 6. その他（ご記入ください）	

[B] 経済事情

(1) 担当国と日本の経済関係

(ご担当国と日本との経済関係についてお伺いします)

Q206	日本から担当国への輸出は今後増えていくと思いますか？ 1. はい      2. いいえ      3. 分からない	
Q207	はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由とをお聞かせ下さい 分野： 理由：	
Q208	担当国から日本への原油以外の輸出は今後増えると思いますか？ 1. はい      2. いいえ      3. 分からない	
Q209	はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由をお聞かせ下さい 分野： 理由：	
Q210	日本から担当国への投資は今後増えていくと思われませんか？ 1. はい      2. いいえ      3. 分からない	
Q211	はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由とをお聞かせ下さい 分野： 理由：	
Q212	担当国から日本への投資は増えていくと思いますか？ 1. はい      2. いいえ      3. 分からない	
Q213	はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由をお聞かせ下さい 分野： 理由：	
Q214	担当国の産品で、今後新たに世界に輸出していけるものにはどんなものがあると思われませんか？	
Q215	日本(政府および企業)は担当国にどんな援助・貢献が出来るとお考えですか？	

(2) 担当国での取引・ビジネスの経験について

(ご担当国と日本との取引・ビジネスについてお伺いします)

Q216	担当国とのビジネスはやり易くなってきていますか？ 1. 非常にやりやすくなった 2. 少しやりやすくなった 3. 変わらない 4. 少しやりにくくなった 5. 非常にやりにくくなった 6. 分からない	
Q217	それはどういう理由からですか？ _____ _____ _____	
Q218	担当国での職務においてトラブルや事故に巻き込まれたことはありますか？	
		Q219 どのように解決しましたか？（複数回答可） 1. 警察 2. 大使館 3. 自分の所属する会社等 4. 現地のスポンサー・客先を通して 5. 現地の日本人の知り合いを通して 6. その他（ご記入ください）
	1	1. ある 2. ない
	2	就業中の交通事故
	3	会社・事務所内の盗難
	5	契約に関するトラブル 現地職員の人の雇用に関するトラブル その他（ご記入ください） _____ _____
Q220	担当国でのビジネスのやりがいを感じますか？ 1. 大いに感じる      2. 少し感じる      3. あまり感じない 4. 全く感じない      5. 分からない	
Q221	それはどういう理由からですか？ _____ _____ _____	

Q222	担当国でのビジネスを行う上で、どの国を脅威と感じますか？		
			Q223 脅威と感ずる場合、それはどういふ理由からですか？
		1. 非常に脅威 2. 脅威 3. あまり脅威ではない 4. 全く脅威ではない 5. 分からない	
1	米国		
2	ヨーロッパ諸国		
3	中国		
4	韓国		
5	その他 (ご記入ください)		
Q224	イスラム金融についてご関心はありますか？ 1. 非常にある                      2. ある                      3. あまりない 4. まったくない                      5. 分からない		
Q225	イスラム金融の将来性についてお伺いします。 イスラム金融は今後に発展すると思ひますか？ 1. 非常にそう思ふ                      2. そう思ふ                      3. あまり思わない 4. まったく思わない                      5. 分からない		

引き続き、次頁の基本情報の記入をよろしくおねがいします

### III. 基本情報 ( 回答者経歴 )

Q301	性別 : 1. 男          2. 女		
Q302	年齢 : 1. 20-29 歳          2. 30-39 歳          3. 40-49 歳 4. 50-59 歳          5. 60 歳以上		
Q303	学歴 : 1. 中学卒                                  2. 高校卒 3. 専門学校・短大・大学・大学院卒		
Q304	現在の就業状況 : 1. 日本企業勤務    2. 自営業主    業種 (ご記入ください) 3. 当地・外国企業勤務    4. 政府・公的機関勤務    5. 主婦 6. その他 (ご記入ください)		
Q305	当地に来た理由: 1. 日本の会社からの派遣・転勤    2. 結婚          3. 留学 4. 配偶者の派遣・転勤                  5. その他		
Q306	当地における滞在年数 :	年          ヶ月	
Q307	海外滞在国名 (最低 1 年以上の滞在) と滞在期間 :		
	国名	滞在期間	合計年数
1		年 ~          年	計          年
2		年 ~          年	計          年
3		年 ~          年	計          年
4		年 ~          年	計          年
5		年 ~          年	計          年

Q308	結 婚 : 1. 既婚            2. 未婚・その他	
Q309	(既婚の方へ) 配偶者の方の国籍はどちらですか? 1. 日本国籍          2. 当地の国籍          3. その他の外国籍	
Q310	(既婚の方にお伺いします) ご家族は当地と一緒に住まいですか? 1. 単身赴任    2. 配偶者を同伴    3. 配偶者と子供を同伴	
Q311	(既婚で単身赴任の方にお伺いします) 単身赴任なされた最も大きな理由は: 1. 子供の学校教育 2. 治安などの当地の生活に関する不安 3. 子供・配偶者などの家族の都合上 4. 滞在期間が短いため 5. その他	
Q312	(お子さまを当地にご同伴なされた方にお伺いします) 子供の学校教育: 1. International School                    2. 現地の日本人学校 3. 現地の学校                                4. 学童年齢以下 5. その他	
Q313	現住国名:(ご記入ください)	
Q314	現住地: 1. 首都    2. その他(ご記入ください)	
Q315	所属: 1. 日本人会会員          2. 婦人会          3. その他	

ご協力どうもありがとうございました

## 中東・北アフリカ諸国に駐在経験お持ちの方々に対する意識調査

### 調査の趣旨

本調査は、一橋大学を拠点とする文科省ニーズ対応型地域研究プロジェクト「アジアのなかの中東」(<http://wakame.econ.hit-u.ac.jp/~areastd/index.htm>)の一環として、中東地域の社会と最も身近に接している日本人の方々を対象に、中東諸国に対するイメージを明らかにすることを目的にした学術調査です。研究代表者は一橋大学大学院経済研究科の加藤博教授です。趣旨をご理解いただき、以下の質問項目にご回答くださいますようお願い申し上げます。ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個別の情報が対外的に公表されることはございません。

本アンケート調査票の構成は以下のとおりです。

- |          |  |
|----------|--|
| I 日常生活   | [A] 生活環境<br>[B] 日常生活一般への適応状況<br>[C] 当地の社会習慣・宗教 |
| II 職場体験  | [A] 勤務状況<br>[B] 経済事情                           |
| III 基本情報 | 回答者経歴  |

- \* 選択式の場合には該当個所に○を付けてください。
- \* 複数の中東の国に駐在された方は、原則一番長い駐在国についてお答え下さい。そうでない場合は、どこの国について解答いただいたか余白に注記をお願いします。
- \* 回収方法： ABIC 担当 谷川コーディネーターまで郵送くださるようお願いいたします。料金別納の返信用封筒を同封しました。

## I. 中東の駐在地で日常生活

### [A] 生活環境：

#### Q101. 住居形態：

1. 一戸建て 2. アパート 3. コンパウンド 4. ホテル住まい  
5. その他 ( )

#### Q102. 居住地区：

1. 高級住宅街 2. 中流住宅街 3. 庶民地区 4. その他 ( )

#### Q103. (日本人以外の) 現地の人々との近所付き合い：

1. 非常に頻繁にあった 2. 頻繁にあった 3. 時々あった 4. 全然なかった

#### Q104. 家庭内での使用人：

		Q105	
		1. 有 2. 無	国籍 1. 当地の国籍 2. その他の国籍 (記入してください)
1	お手伝いさん		
2	運転手さん		
3	その他 ( )		

#### Q106. 現地での日常生活での使用言語 (複数回答可 → 該当言語に○をご記入ください)：

	使用言語	頻度			
		非常に頻繁に使った	頻繁に使った	時々使った	ごく稀に使った
1	英語				
2	フランス語				
3	現地語 (アラビア語・トルコ語・ペルシャ語等)				
4	その他 ( )				

#### Q107. 現地の新聞を読んでいたか？

		1. 頻繁に読んでいた	2. 時々読んでいた	3. 読まなかった
1	現地語の新聞			
2	欧語の新聞			
3	日本語の新聞			

#### Q108. 現地のテレビ局の番組を見ていましたか？

		1. 頻繁に見ていた	2. 時々見ていた	3. 見なかった
1	現地語の番組			
2	欧語の番組			
3	日本語の番組			



[C] **当地の社会習慣・宗教**（複数の中東の国に駐在された方は一番長い駐在国についてお答え下さい）

Q117. 日本を離れる前に現地に対してどのような印象をおもちでしたか？

1. 大変良い
2. 良い
3. 悪い
4. 大変悪い
5. どちらともいえない

Q118-a. 現地に来た後では現地社会に対する印象は変わりましたか？

1. 大変良くなった
2. 良くなった
3. 悪くなった
4. 大変悪くなった
5. 変わらない

Q118-b. 帰国してから現在まで現地社会に対する印象は変わりましたか？

1. 大変良くなった
2. 良くなった
3. 悪くなった
4. 大変悪くなった
5. 変わらない

Q119. 帰国して変わった場合、なぜ印象が変わりましたか？（自由回答）

Q120. 日常生活において現地の人々と交流する際、相手の宗教を意識していますか？

1. いつも意識していた
2. たまに意識していた
3. ほとんど意識しなかった
4. 全く意識しなかった
5. 分からない

Q121. 職場で当地の人々と仕事する際、相手の宗教を意識していましたか？

1. いつも意識していた
2. たまに意識した
3. ほとんど意識しなかった
4. 全く意識しなかった
5. 分からない

Q122. （中東の住民の多くはイスラム教徒です。）当地のイスラム教徒と接する際、イスラムの宗派（スンナ、シーアなど）の違いを意識することはありましたか？

1. いつも意識していた
2. たまに意識した
3. ほとんど意識しなかった
4. 全く意識しなかった
5. 分からない

Q123. 現地に行く前にイスラムに対してどのような印象をおもちでしたか？

1. 大変良い
2. 良い
3. 悪い
4. 大変悪い
5. どちらともいえない

Q124-a. 現地に行った後ではイスラムに対する印象は変わりましたか？

1. 大変良くなった
2. 良くなった
3. 悪くなった
4. 大変悪くなった
5. 変わらない

Q124-b. 帰国してから現在までイスラムに対する印象は変わりましたか？

1. 大変良くなった
2. 良くなった
3. 悪くなった
4. 大変悪くなった
5. 変わらない

Q125. 帰国して変わった場合、なぜ印象が変わりましたか？（自由回答）



[B] 経済事情

(1) 担当国と日本の経済関係

(ご担当されていた担当国と日本との経済関係について、現在も関心がおありで回答いただける方におうかがいします。また複数の中東の国に駐在された方は一番長い駐在国についてお答え下さい)

Q206. 日本から担当国への輸出は今後増えていくと思いますか？

1. はい      2. いいえ      3. 分からない

Q207. はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由とお聞かせ下さい

分野：

理由：

Q208. 担当国から日本への原油以外の輸出は今後増えると思いますか？

1. はい      2. いいえ      3. 分からない

Q209. はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由をお聞かせ下さい

分野：

理由：

Q210. 日本から担当国への投資は今後増えていくと思われませんか？

1. はい      2. いいえ      3. 分からない

Q211. はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由とお聞かせ下さい

分野：

理由：

Q212. 担当国から日本への投資は増えていくと思いますか？

1. はい      2. いいえ      3. 分からない

Q213. はい とお答えの方はその伸びると思われる分野とその理由をお聞かせ下さい

分野：

理由：

Q214. 担当国の産品で、今後新たに世界に輸出していけるものにはどんなものがあると思われませんか？

Q215. 日本(政府および企業)は担当国にどんな援助・貢献が出来るとお考えですか？

**(2) 担当国での取引・ビジネスの経験について**

(ご担当されていた国と日本との取引・ビジネスについて、現在も関心がおありで回答いただける方におうかがいします。また複数の中東の国に駐在された方は一番長い駐在国についてお答え下さい)

Q216. 担当国とのビジネスはやり易くなってきていますか？

1. 非常にやりやすくなった
2. 少しやりやすくなった
3. 変わらない
4. 少しやりにくくなった
5. 非常にやりにくくなった
6. 分からない

Q217. それはどういう理由からですか？

Q218. 担当国での職務においてトラブルや事故に巻き込まれたことはありますか？

		Q219	
		1. ある 2. ない	どのように解決しましたか？ 1) 警察 2) 大使館 3) 自身の所属する会社等 4) 当地のスポンサー・客先を通して 5) 現地の日本人の知り合いを通して 6) 現地の現地人の知り合いを通して 7) その他(記入してください)
1	就業中の交通事故		
2	会社・事務所内の盗難		
3	売買契約に関するトラブル		
4	現地の人の雇用に関するトラブル		
5	その他(記入してください)		

Q220. 担当国でのビジネスにやりがいを感じましたか？

1. 大いに感じた
2. 少し感じた
3. あまり感じなかった
4. 全く感じなかった
5. 分からない

Q221. それはどういう理由からですか？

Q222. 担当国でのビジネスを行う上で、どの国を脅威と思いましたか？

		Q223	
		1. 非常に脅威 2. 脅威 3. あまり脅威ではない 4. 全く脅威ではない 5. 分からない	脅威と感ずる場合、それはどういう理由からですか？
1	米国		
2	ヨーロッパ諸国		
3	中国		
4	韓国		
5	その他 ( )		

Q224. イスラム金融についてご関心はありますか？

1. 非常にある 2. ある 3. あまりない 4. まったくない 5. 分からない

Q225. イスラム金融の将来性についてお伺いします。イスラム金融は今後に発展すると思えますか？

1. 非常にそう思う 2. そう思う 3. あまり思わない 4. まったく思わない  
5. 分からない

### III. 基本情報 ( 回答者経歴 )

Q301. 年 齢 :

1. 20-29 歳      2. 30-39 歳      3. 40-49 歳      4. 50-59 歳      5. 60 歳以上

Q302. 性 別 :      1. 男      2. 女

Q303. 結 婚 :      1. 既婚      2. 未婚・その他

Q304. (既婚の方へ)

配偶者の方の国籍はどちらですか？

1. 日本国籍      2. 当地の国籍      3. その他の外国籍

Q305. (既婚の方にお伺いします)

ご家族は現地に一緒にお住まいでしたか？

1. 単身赴任      2. 配偶者を同伴      3. 配偶者と子供を同伴

Q306. (既婚で単身赴任の方にお伺いします)

単身赴任なされた最も大きな理由は：

1. 子供の学校教育      2. 治安などの当地の生活に関する不安  
3. 子供・配偶者などの家族の都合上      4. 滞在期間が短いため      5. その他

Q307. (お子さまを現地にご同伴なされた方にお伺いします)

子供の学校教育：

1. International School      2. 現地の日本人学校      3. 現地の学校  
4. 学童年齢以下      5. その他

Q308. 学 歴 :

1. 中学卒      2. 高校・専門学校卒      3. 短大・大学・大学院卒

Q309. 赴任されていた時の就業状況 (該当するものに○を付けてください)

1. 日本企業勤務      2. 自営業主 業種 \_\_\_\_\_  
3. 当地・外国企業勤務      4. 政府・公的機関勤務  
5. 主婦      6. その他

Q310. 現地に行った理由:

1. 日本の会社からの派遣・転勤      2. 結婚      3. 留学      4. その他

Q311. (略)

(次ページへ)

